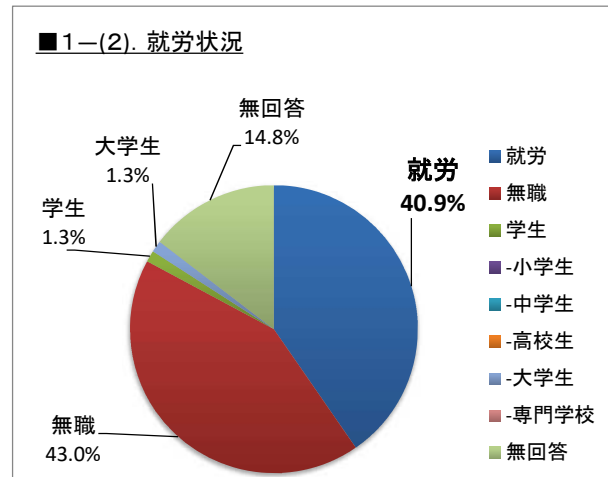
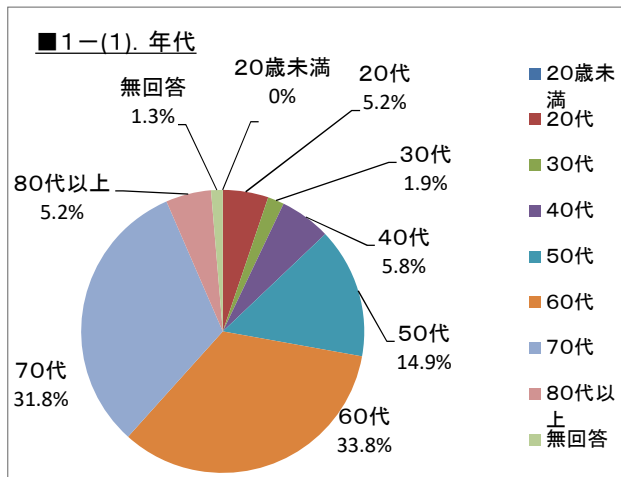


## 令和3年度(第27期)にいがた市民大学 前期講座終了時アンケート結果まとめ

講座名	受講者数	アンケート協力者数	回収率
アジアの姿と未来	32	15	47%
街中の移動を考えよう	39	29	74%
認知症とともに	80	43	54%
ミュージアムから見た新潟	62	46	74%
皆で感染症を考えよう	38	23	61%
<b>計</b>	<b>251</b>	<b>156</b>	<b>62%</b>



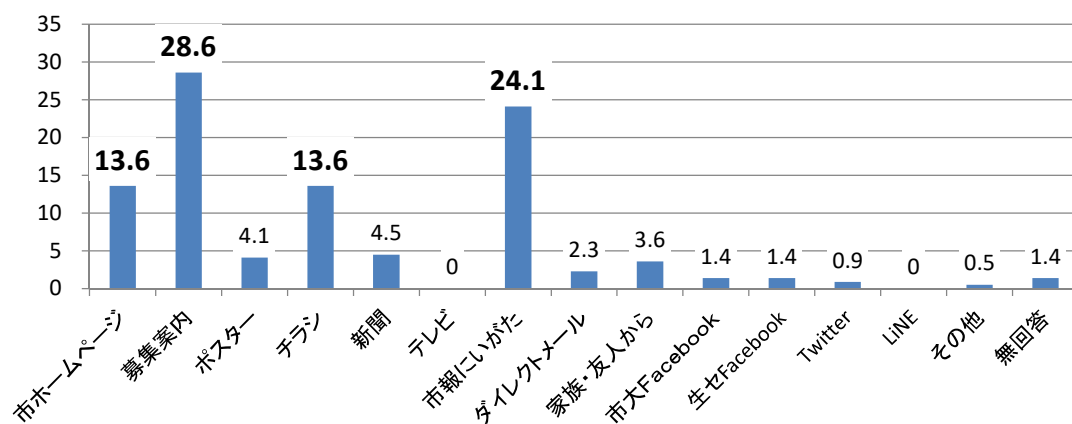
就労者していると答えた61人の年代割合は

20代 : 5人(8.2%)      50代 : 16人(26.2%)  
30代 : 3人(4.9%)      60代 : 18人(29.5%)  
40代 : 8人(13.1%)      70代 : 11人(18.0%)

となっており、60代以上が50%近くを占めている。

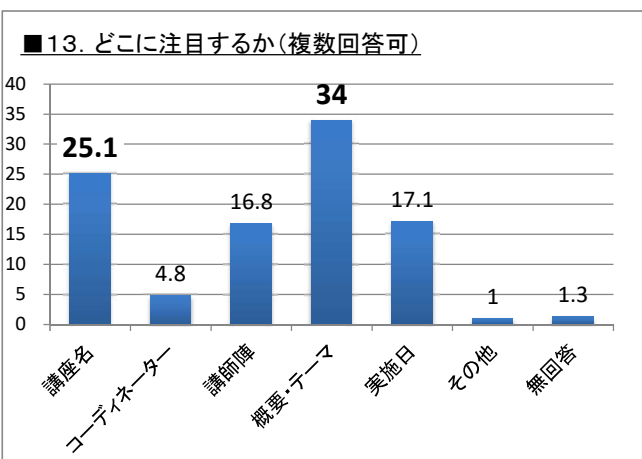
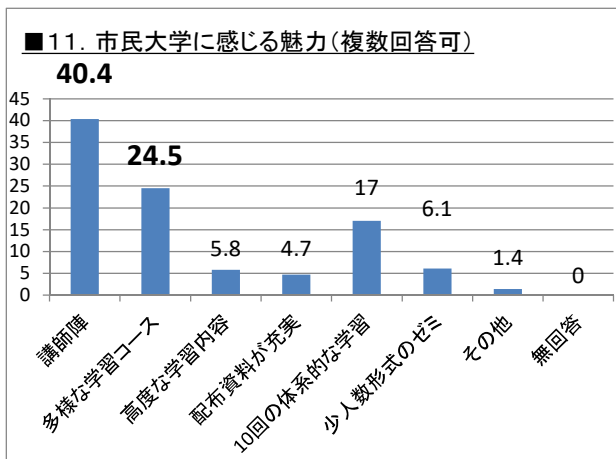
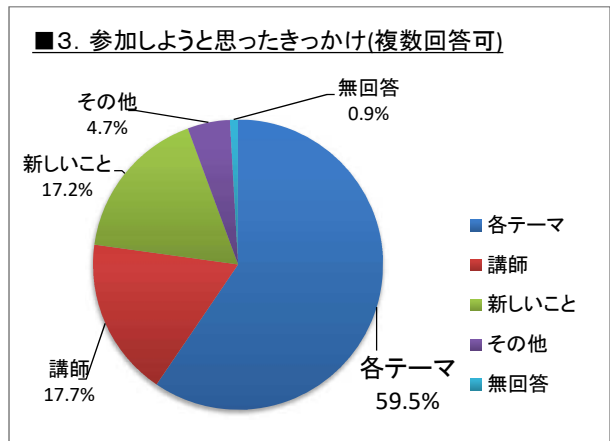
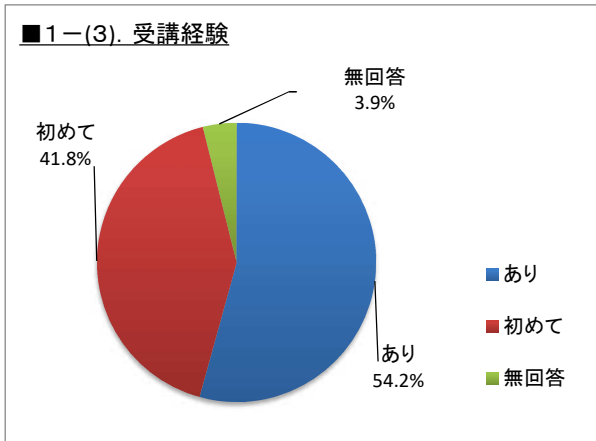
30~40代の働き盛り世代の就労者による参加が少ない。

■2. 講座を何で知ったか(複数回答可)



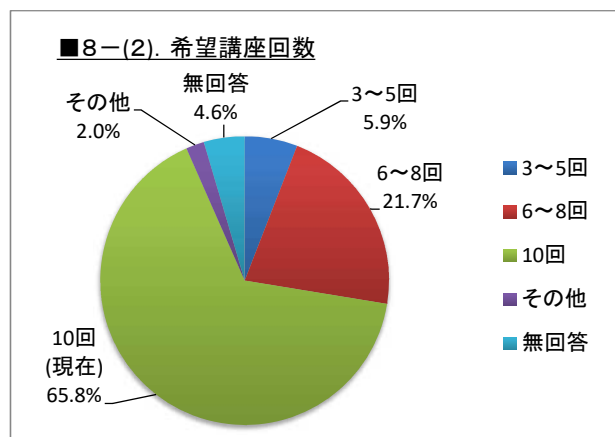
○募集案内、市報にいがた、チラシなどの紙媒体が上位を占めている。

○令和3年度は「LINE」で講座を知った方は0人であったが、令和4年度の受講者募集時は、「LINE」での配信直後に申込件数が倍増した。新潟市の「LINE」利用登録者が63,000人を超えたこと、また「LINE」画面から申し込み画面に繋がるため申し込みしやすいことが影響していると考えられる。



○市民大学を受講するにあたり、受講経験はあり・なしに大きな差は見られない。  
 ○市民大学を受講するきっかけ・注目点は「概要」「テーマ」「講師」が上位を占め、講座の内容が重視されている。

➡ 講座内容の充実により、新規受講者の取り込みが見込める。



■ 年代別希望講座回数 (回数)

年代	3~5	6~8	10	その他
20代	0	2	6	0
30代	1	0	2	0
40代	2	1	6	0
50代	1	7	13	2
60代	0	12	36	1
70代	4	10	29	2
80代以上	1	1	6	0
未回答	0	0	1	0
合計	9	33	99	5

受講回数については、現在の10回を希望する受講者が最も多い。  
 自由意見では、  
 「10回くらいの講義でないと、十分深い学びにならないと思う」  
 という意見がある一方、  
 「短い回数の講座があってもよい」  
 「初回から最終回まで長いと感じるので8回くらいでも良いかも」  
 「もう少し短期だと参加しやすい」  
 という意見もあった。